

2018年10月31日

# 2019年3月期上期 決算説明会

代表取締役社長  
谷本 秀夫

# 1. 2019年3月期上期 決算概要

(注) 2019年3月期より国際財務報告基準（IFRS）を適用しています。この変更に伴い、当資料に記載の2018年3月期の経営成績についても米国会計基準からIFRSに組み替えて表示しています。

# 2019年3月期上期 決算概要

## －前年同期比－

(単位：百万円)

	2018年3月期 上期		2019年3月期 上期		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	率
売上高	738,345	100.0%	<b>800,638</b>	<b>100.0%</b>	62,293	8.4%
営業利益	69,272	9.4%	<b>82,601</b>	<b>10.3%</b>	13,329	19.2%
税引前利益	90,788	12.3%	<b>105,689</b>	<b>13.2%</b>	14,901	16.4%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	63,441	8.6%	<b>78,394</b>	<b>9.8%</b>	14,953	23.6%
設備投資額	34,824	4.7%	<b>57,021</b>	<b>7.1%</b>	22,197	63.7%
減価償却費	30,733	4.2%	<b>24,295</b>	<b>3.0%</b>	-6,438	-20.9%
研究開発費	27,450	3.7%	<b>35,256</b>	<b>4.4%</b>	7,806	28.4%
平均為替レート	ドル	111円	<b>110円</b>			
	ユーロ	126円	<b>130円</b>			

(ご参考) 2019年3月期上期 為替変動による影響額 (前年同期比) : 売上高 約 +10億円、税引前利益 約 +15億円

上期として過去最高の売上高 (2期連続)、税引前利益、四半期利益を更新

## 2019年3月期上期 事業セグメント別売上高 －前年同期比－

(単位：百万円)

	2018年3月期 上期		2019年3月期 上期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
産業・自動車用部品	131,010	17.7%	<b>160,807</b>	<b>20.1%</b>	29,797	22.7%
半導体関連部品	126,881	17.2%	<b>127,469</b>	<b>15.9%</b>	588	0.5%
電子デバイス	137,253	18.6%	<b>183,803</b>	<b>22.9%</b>	46,550	33.9%
部品事業 計	395,144	53.5%	<b>472,079</b>	<b>58.9%</b>	76,935	19.5%
コミュニケーション	123,937	16.8%	<b>114,871</b>	<b>14.4%</b>	-9,066	-7.3%
ドキュメントソリューション	172,020	23.3%	<b>178,769</b>	<b>22.3%</b>	6,749	3.9%
生活・環境	52,813	7.1%	<b>40,805</b>	<b>5.1%</b>	-12,008	-22.7%
機器・システム事業 計	348,770	47.2%	<b>334,445</b>	<b>41.8%</b>	-14,325	-4.1%
その他	9,319	1.3%	<b>9,332</b>	<b>1.2%</b>	13	0.1%
調整及び消去	-14,888	-2.0%	<b>-15,218</b>	<b>-1.9%</b>	-330	－
売上高	738,345	100.0%	<b>800,638</b>	<b>100.0%</b>	62,293	8.4%

## 2019年3月期上期 事業セグメント別事業利益 － 前年同期比 －

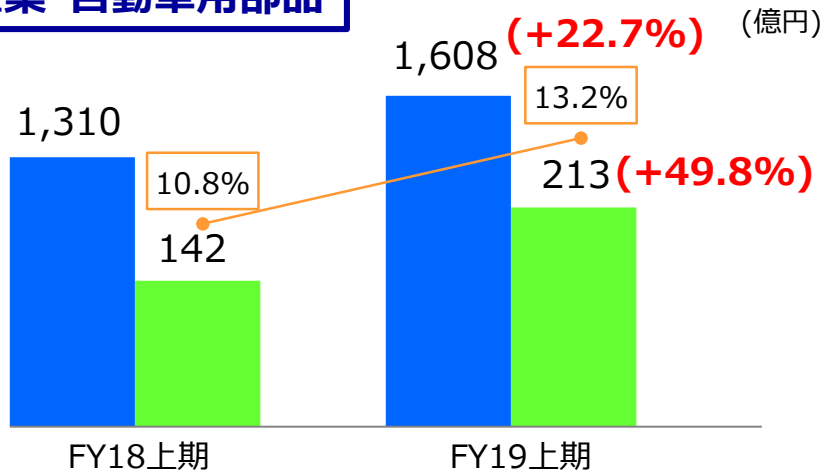
(単位：百万円)

	2018年3月期 上期		2019年3月期 上期		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	率
産業・自動車用部品	14,188	10.8%	<b>21,250</b>	<b>13.2%</b>	7,062	49.8%
半導体関連部品	17,228	13.6%	<b>13,157</b>	<b>10.3%</b>	-4,071	-23.6%
電子デバイス	21,485	15.7%	<b>33,817</b>	<b>18.4%</b>	12,332	57.4%
部品事業 計	52,901	13.4%	<b>68,224</b>	<b>14.5%</b>	15,323	29.0%
コミュニケーション	1,918	1.5%	<b>656</b>	<b>0.6%</b>	-1,262	-65.8%
ドキュメントソリューション	19,830	11.5%	<b>19,978</b>	<b>11.2%</b>	148	0.7%
生活・環境	-592	－	<b>-6,398</b>	－	-5,806	－
機器・システム事業 計	21,156	6.1%	<b>14,236</b>	<b>4.3%</b>	-6,920	-32.7%
その他	320	3.4%	<b>967</b>	<b>10.4%</b>	647	202.2%
事業利益 計	74,377	10.1%	<b>83,427</b>	<b>10.4%</b>	9,050	<b>12.2%</b>
本社部門損益等	16,411	－	<b>22,262</b>	－	5,851	35.7%
税引前利益	90,788	12.3%	<b>105,689</b>	<b>13.2%</b>	14,901	16.4%

# 2019年3月期上期 事業セグメント別業績（1）

■ 売上高 ■ 事業利益 ● 利益率 ( ) 前年同期比増減

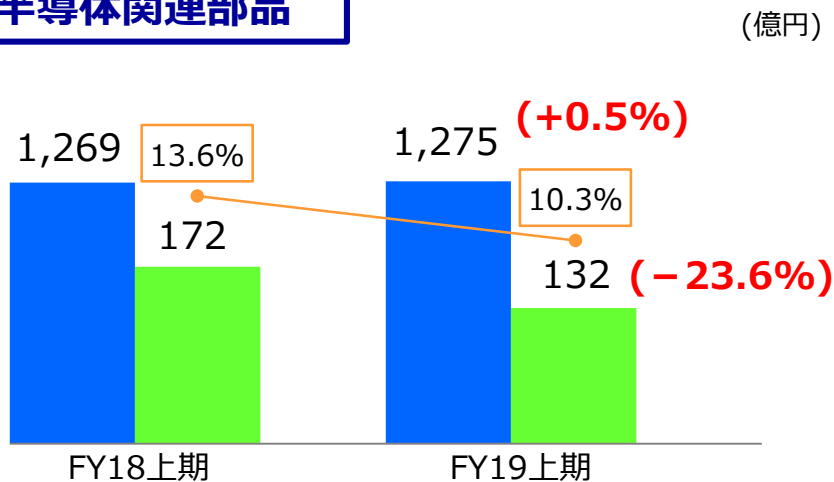
## 産業・自動車用部品



### <増減要因>

- ✓ 需要増及びM&Aの貢献による機械工具の売上増
- ✓ 半導体製造装置向けを含む産業機械用部品や車載用カメラモジュールの売上増
- ✓ 増収及び原価低減により増益

## 半導体関連部品



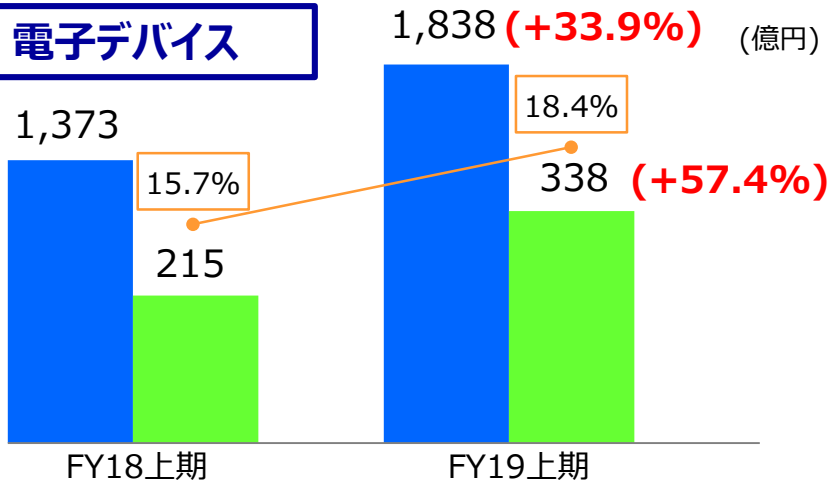
### <増減要因>

- ✓ 有機多層パッケージ・ボードの売上はADAS等、車載向けを中心に増加
- ✓ 光通信用セラミックパッケージの減収影響等によりセグメントとして売上横ばい、減益

## 2019年3月期上期 事業セグメント別業績（2）

■ 売上高 ■ 事業利益 ● 利益率 ( ) 前年同期比増減

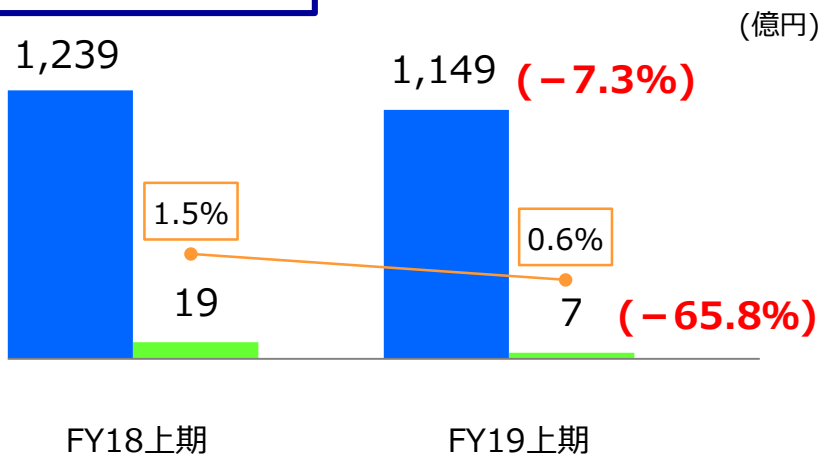
### 電子デバイス



<増減要因>

- ✓ M&Aの貢献及びコンデンサの需要増によるAVX Corporationの売上増
- ✓ スマートフォン向けMLCC、産業機器向けプリンティングデバイスの売上増
- ✓ 増収及び原価低減により増益

### コミュニケーション



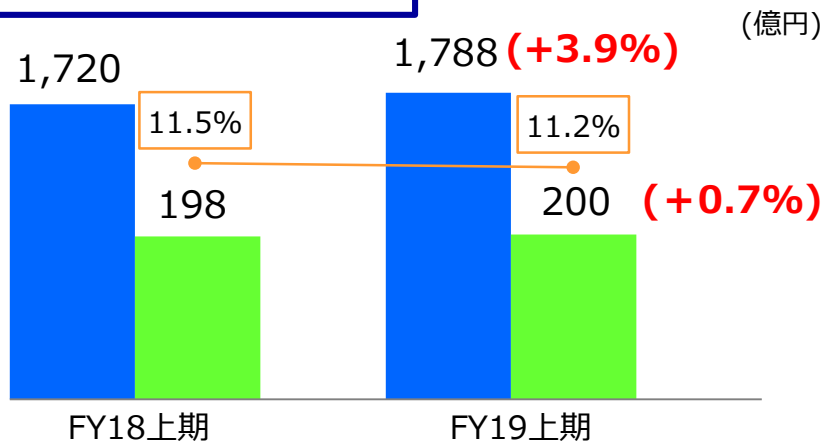
<増減要因>

- ✓ 情報通信サービス事業の売上は増加したものの、通信機器事業の売上減により減収
- ✓ 減収に加え、研究開発費の増加もあり、減益

## 2019年3月期上期 事業セグメント別業績（3）

■ 売上高 ■ 事業利益 ● 利益率 ( ) 前年同期比増減

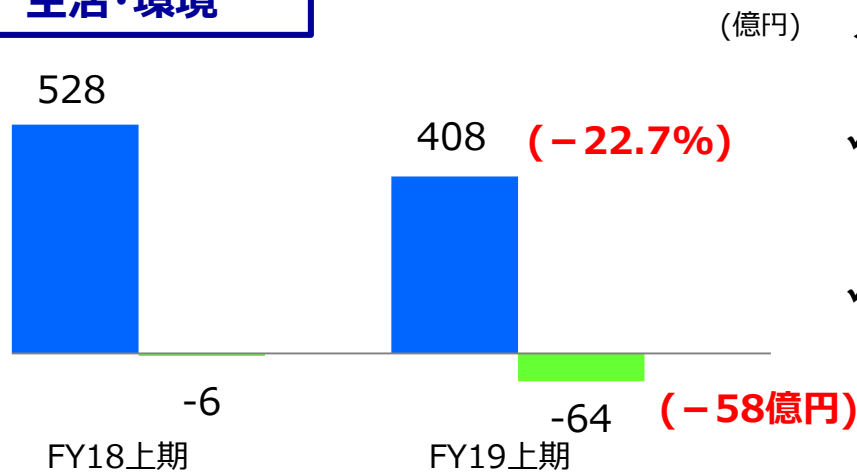
### ドキュメントソリューション



<増減要因>

- ✓ 主に複合機の販売台数が国内外で増加したことに加え、M&Aの貢献もあり増収増益

### 生活・環境



<増減要因>

- ✓ ソーラーエネルギー事業における国内住宅用の販売減及び産業用の受注延伸等により減収
- ✓ 減収及び研究開発費の増加等により損失増加



# 2019年3月期第2四半期 決算概要

## －前四半期比－

(単位：百万円)

	2019年3月期				増減	
	第1四半期		第2四半期			
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	率
売上高	387,484	100.0%	<b>413,154</b>	<b>100.0%</b>	25,670	6.6%
営業利益	37,104	9.6%	<b>45,497</b>	<b>11.0%</b>	8,393	22.6%
税引前利益	55,488	14.3%	<b>50,201</b>	<b>12.2%</b>	-5,287	-9.5%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	42,284	10.9%	<b>36,110</b>	<b>8.7%</b>	-6,174	-14.6%
設備投資額	29,850	7.7%	<b>27,171</b>	<b>6.6%</b>	-2,679	-9.0%
減価償却費	11,703	3.0%	<b>12,592</b>	<b>3.0%</b>	889	7.6%
研究開発費	16,713	4.3%	<b>18,543</b>	<b>4.5%</b>	1,830	10.9%
平均為替レート	ドル	109円	<b>111円</b>			
	ユーロ	130円	<b>130円</b>			

(ご参考) 2019年3月期第2四半期 為替変動による影響額 (前四半期比) : 売上高 約 10億円、税引前利益 約 5億円

# 2019年3月期第2四半期 事業セグメント別売上高 －前四半期比－

(単位：百万円)

	2019年3月期				増減	
	第1四半期		第2四半期			
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
産業・自動車用部品	81,956	21.1%	<b>78,851</b>	<b>19.1%</b>	-3,105	-3.8%
半導体関連部品	60,649	15.7%	<b>66,820</b>	<b>16.2%</b>	6,171	10.2%
電子デバイス	88,284	22.8%	<b>95,519</b>	<b>23.1%</b>	7,235	8.2%
部品事業 計	230,889	59.6%	<b>241,190</b>	<b>58.4%</b>	10,301	4.5%
コミュニケーション	51,610	13.3%	<b>63,261</b>	<b>15.3%</b>	11,651	22.6%
ドキュメントソリューション	88,796	22.9%	<b>89,973</b>	<b>21.8%</b>	1,177	1.3%
生活・環境	18,692	4.8%	<b>22,113</b>	<b>5.3%</b>	3,421	18.3%
機器・システム事業 計	159,098	41.0%	<b>175,347</b>	<b>42.4%</b>	16,249	10.2%
その他	4,932	1.3%	<b>4,400</b>	<b>1.1%</b>	-532	-10.8%
調整及び消去	-7,435	-1.9%	<b>-7,783</b>	<b>-1.9%</b>	-348	－
売上高	387,484	100.0%	<b>413,154</b>	<b>100.0%</b>	25,670	6.6%

# 2019年3月期第2四半期 事業セグメント別事業利益

## －前四半期比－

(単位：百万円)

	2019年3月期				増減	
	第1四半期		第2四半期		金額	率
	金額	売上高比	金額	売上高比		
産業・自動車用部品	10,416	12.7%	<b>10,834</b>	<b>13.7%</b>	418	4.0%
半導体関連部品	5,846	9.6%	<b>7,311</b>	<b>10.9%</b>	1,465	25.1%
電子デバイス	14,397	16.3%	<b>19,420</b>	<b>20.3%</b>	5,023	34.9%
部品事業 計	30,659	13.3%	<b>37,565</b>	<b>15.6%</b>	6,906	22.5%
コミュニケーション	-2,241	－	<b>2,897</b>	<b>4.6%</b>	5,138	－
ドキュメントソリューション	10,348	11.7%	<b>9,630</b>	<b>10.7%</b>	-718	-6.9%
生活・環境	-3,015	－	<b>-3,383</b>	－	-368	－
機器・システム事業 計	5,092	3.2%	<b>9,144</b>	<b>5.2%</b>	4,052	79.6%
その他	617	12.5%	<b>350</b>	<b>8.0%</b>	-267	-43.3%
事業利益 計	36,368	9.4%	<b>47,059</b>	<b>11.4%</b>	10,691	29.4%
本社部門損益等	19,120	－	<b>3,142</b>	－	-15,978	-83.6%
税引前利益	55,488	14.3%	<b>50,201</b>	<b>12.2%</b>	-5,287	-9.5%

## **2. 2019年3月期通期 業績予想**

## 2019年3月期 業績予想

(単位：百万円)

	2018年3月期 実績		2019年3月期 予想		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	率
売上高	1,577,039	100.0%	<b>1,650,000</b>	<b>100.0%</b>	72,961	4.6%
営業利益	90,699	5.8%	<b>154,000</b>	<b>9.3%</b>	63,301	69.8%
税引前利益	129,992	8.2%	<b>190,000</b>	<b>11.5%</b>	60,008	46.2%
親会社の所有者に帰属する当期利益	79,137	5.0%	<b>134,000</b>	<b>8.1%</b>	54,863	69.3%
EPS (円)	215.22	—	※1 <b>369.47</b>	—	154.25	—
設備投資額	86,519	5.5%	<b>110,000</b>	<b>6.7%</b>	23,481	27.1%
減価償却費	69,703	4.4%	※2 <b>65,000</b>	<b>3.9%</b>	-4,703	-6.7%
研究開発費	58,273	3.7%	<b>70,000</b>	<b>4.2%</b>	11,727	20.1%
平均為替レート	ドル	111円	<b>105円</b>			
	ユーロ	130円	<b>130円</b>			

(ご参考) 2019年3月期通期予想 為替変動による影響額 (前期比) : 売上高 約 -250億円  
 税引前利益 約 -60億円

※1 : 2019年3月期予想のEPSは、2019年3月期上期の期中平均株式数を用いて算出しています。

※2 : 2019年3月期予想の減価償却費は2018年4月26日に公表した75,000百万円から65,000百万円へ修正しています。

# 2019年3月期 事業セグメント別売上高予想

(単位：百万円)

	2018年3月期 実績		2019年3月期 予想				増減金額	
			前回予想 (4月公表)		今回予想			
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	前期比	前回予想比
産業・自動車用部品	287,620	18.2%	313,000	19.0%	<b>320,000</b>	<b>19.4%</b>	32,380	7,000
半導体関連部品	257,237	16.3%	259,000	15.7%	<b>250,000</b>	<b>15.1%</b>	-7,237	-9,000
電子デバイス	305,145	19.4%	345,000	20.9%	<b>376,000</b>	<b>22.8%</b>	70,855	31,000
部品事業 計	850,002	53.9%	917,000	55.6%	<b>946,000</b>	<b>57.3%</b>	95,998	29,000
コミュニケーション	255,535	16.2%	245,000	14.9%	<b>245,000</b>	<b>14.9%</b>	-10,535	0
ドキュメントソリューション	371,058	23.5%	385,000	23.3%	<b>385,000</b>	<b>23.3%</b>	13,942	0
生活・環境	112,212	7.1%	111,000	6.7%	<b>84,000</b>	<b>5.1%</b>	-28,212	-27,000
機器・システム事業 計	738,805	46.8%	741,000	44.9%	<b>714,000</b>	<b>43.3%</b>	-24,805	-27,000
その他	18,827	1.2%	17,800	1.1%	<b>17,000</b>	<b>1.0%</b>	-1,827	-800
調整及び消去	-30,595	-1.9%	-25,800	-1.6%	<b>-27,000</b>	<b>-1.6%</b>	3,595	-1,200
売上高	1,577,039	100.0%	1,650,000	100.0%	<b>1,650,000</b>	<b>100.0%</b>	72,961	0

# 2019年3月期 事業セグメント別利益予想

(単位：百万円)

	2018年3月期 実績		2019年3月期 予想				増減金額	
			前回予想 (4月公表)		今回予想			
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比	前期比	前回予想比
産業・自動車用部品	31,400	10.9%	36,000	11.5%	<b>39,000</b>	<b>12.2%</b>	7,600	3,000
半導体関連部品	31,049	12.1%	35,800	13.8%	<b>27,000</b>	<b>10.8%</b>	-4,049	-8,800
電子デバイス	46,632	15.3%	48,000	13.9%	<b>62,500</b>	<b>16.6%</b>	15,868	14,500
部品事業 計	109,081	12.8%	119,800	13.1%	<b>128,500</b>	<b>13.6%</b>	19,419	8,700
コミュニケーション	4,440	1.7%	5,200	2.1%	<b>5,200</b>	<b>2.1%</b>	760	0
ドキュメントソリューション	40,851	11.0%	41,500	10.8%	<b>41,500</b>	<b>10.8%</b>	649	0
生活・環境	※ -55,492	-	-3,000	-	<b>-17,000</b>	-	38,492	-14,000
機器・システム事業 計	-10,201	-	43,700	5.9%	<b>29,700</b>	<b>4.2%</b>	39,901	-14,000
その他	1,393	7.4%	-400	-	<b>0</b>	<b>0.0%</b>	-1,393	400
事業利益 計	100,273	6.4%	163,100	9.9%	<b>158,200</b>	<b>9.6%</b>	57,927	-4,900
本社部門損益等	29,719	-	26,900	-	<b>31,800</b>	-	2,081	4,900
税引前利益	129,992	8.2%	190,000	11.5%	<b>190,000</b>	<b>11.5%</b>	60,008	0

※ ソーラーエネルギー事業においてポリシリコン原材料の長期購入契約等に関する引当損失50,165百万円を計上

## 2019年3月期 事業セグメント別業績予想の概要

### 上方修正：部品事業の好需要

- **電子デバイス**  
コンデンサの需要は期初想定を上回って推移
- **産業・自動車用部品**  
機械工具、カメラモジュール等の自動車部品、各種産業機械向けファインセラミック部品等、主要製品の需要は概ね堅調に推移

### 下方修正：期初予想売上未達の

- **半導体関連部品**  
光通信用セラミックパッケージの需要減等の影響
- **生活・環境**  
ソーラーエネルギー事業は価格競争の影響により期初想定を下回る見通し

**好需要製品のさらなる増産と構造改革の推進**



# 積極的な設備投資の継続



2018年8月量産開始

OPC感光体ドラム

ドキュメントソリューション 中国第10工場



FY2019第4四半期 稼働予定

半導体製造装置用部品等

鹿児島国分工場新棟



FY2020稼働予定

複合機・プリンター等

ドキュメントソリューション ベトナム第3工場



FY2020稼働予定

各種セラミックパッケージ

鹿児島川内工場新棟



FY2021稼働予定

各種ペースト等ケミカル製品

川崎工場新棟

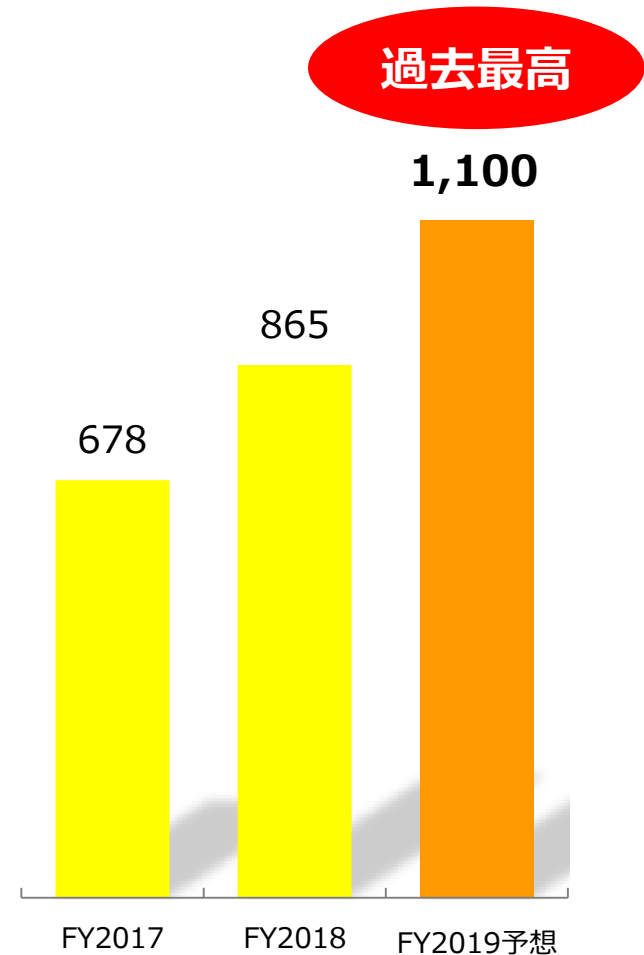


FY2021稼働予定

車載カメラ用レンズ等光学部品

中国工場新棟（東莞）

設備投資額の推移（億円）



過去最高

1,100

678

865

FY2017

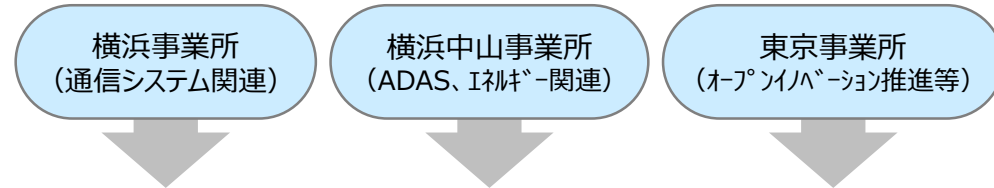
FY2018

FY2019予想

# 新規事業の創出に向けた研究開発機能の強化

## 横浜みなとみらい21地区にソフトウェア関連の研究所を新設

(2019年5月下旬以降 順次稼働予定)



### みなとみらいリサーチセンター（仮称）

- ソフトウェア関連の開発体制の強化
- オープンイノベーションのさらなる加速

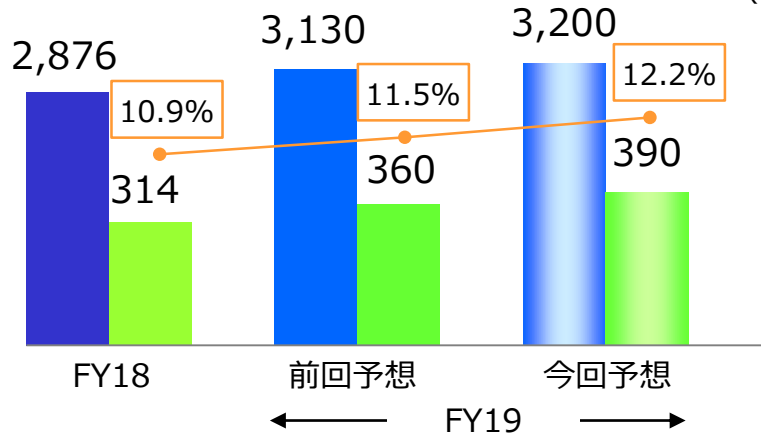


**研究開発部門の再編により  
新事業創出のスピードアップを図る**

# ご参考：2019年3月期通期 事業セグメント別業績予想（1）

■ 売上高 ■ 事業利益 ○ 利益率

## 産業・自動車用部品



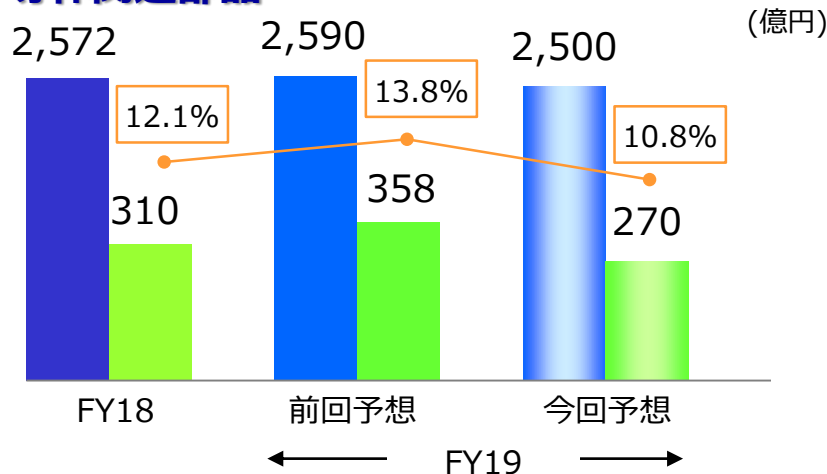
### 〔前回予想比〕

- ✓ ファインセラミック部品等が全般的に堅調
- ✓ 原価低減の推進もあり、利益も増加

### 〔前期比〕

- ✓ 機械工具及び半導体製造装置向け部品等の売上増
- ✓ 車載向けディスプレイの売上は減少
- ✓ 増収により増益

## 半導体関連部品



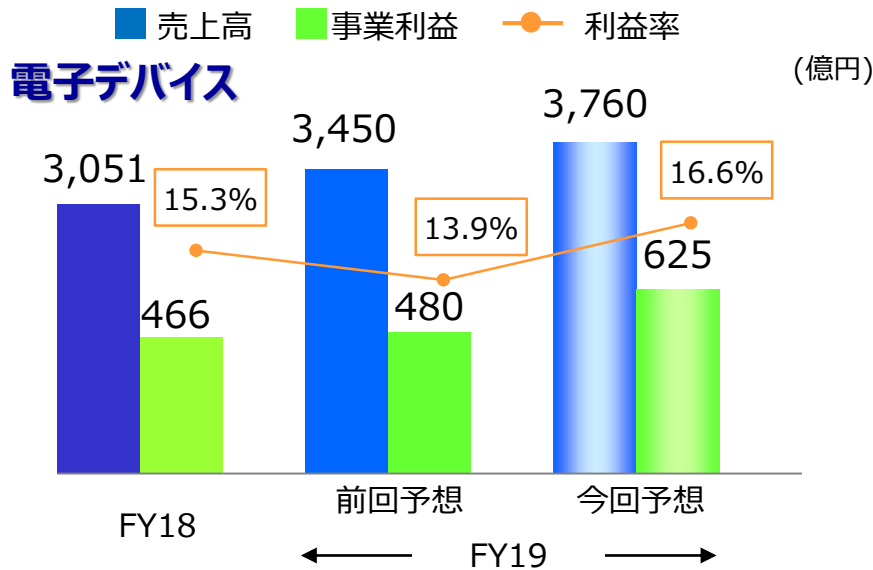
### 〔前回予想比〕

- ✓ 光通信用等のセラミックパッケージの需要減
- ✓ 売上減及び製品ミックスの変化もあり減益

### 〔前期比〕

- ✓ 同上

## ご参考：2019年3月期通期 事業セグメント別業績予想（2）



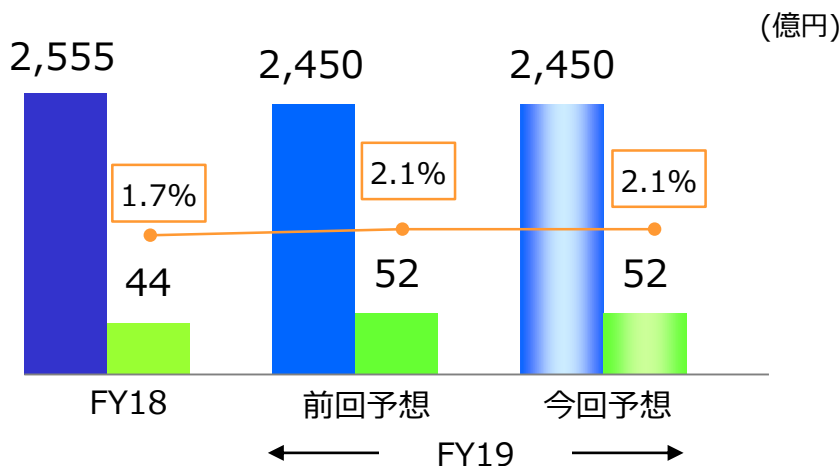
### 〔前回予想比〕

- ✓ コンデンサの需要が想定を上回って増加、良好な価格動向も継続し、売上、利益ともに増加

### 〔前期比〕

- ✓ スマートフォン向けを中心とするコンデンサの好調な需要及び増産による売上増
- ✓ AVX CorporationにおけるM&Aの貢献
- ✓ 産業機器向けプリンティングデバイスの需要増
- ✓ 高付加価値製品の売上増により大幅増益

## コミュニケーション



### 〔前回予想比〕

- ✓ 変更なし

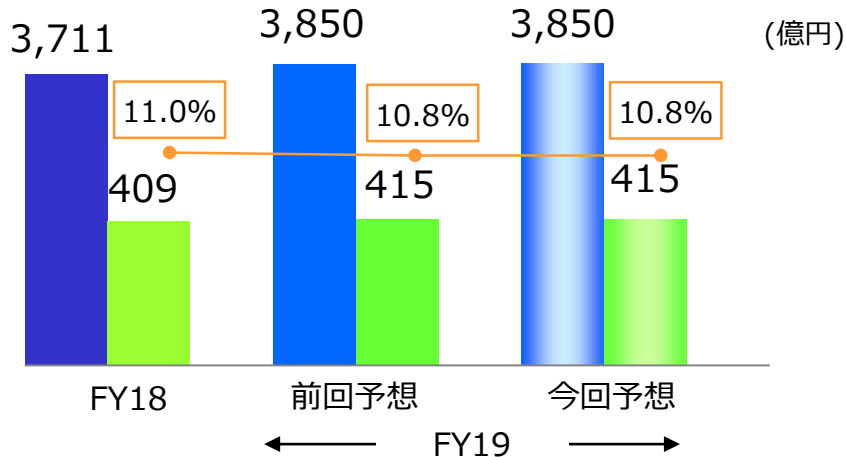
### 〔前期比〕

- ✓ 情報通信サービス事業の売上は増加するものの、通信機器事業は携帯端末の売上減により減収
- ✓ 通信機器事業での不採算製品の縮小により、利益は増加

# ご参考：2019年3月期通期 事業セグメント別業績予想（3）

■ 売上高 ■ 事業利益 ○ 利益率

## ドキュメントソリューション



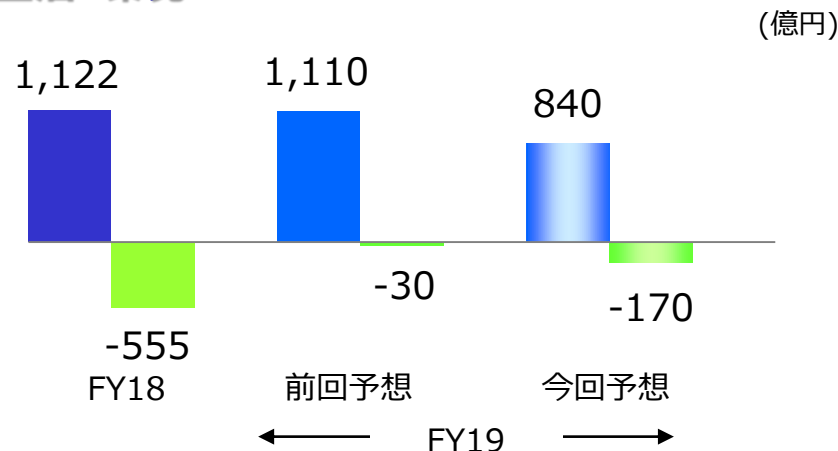
### 〔前回予想比〕

✓ 変更なし

### 〔前期比〕

- ✓ 販売台数の増加及びソリューション事業の拡大により増収
- ✓ 研究開発費及び販売促進費の増加等により利益は横ばい

## 生活・環境



### 〔前回予想比〕

- ✓ ソーラーエネルギー事業における価格競争の影響により、住宅用、産業用ともに減収となり、減益

### 〔前期比〕

- ✓ ソーラーエネルギー事業の国内市場での急激な価格下落により減収、事業損失
- ✓ 前期にはポリシリコン原材料の長期購入契約等に関する引き当て損失502億円を計上



## 将来の見通しに関する記述等について

この資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて、当社が予想を行い、所信を表明したものであり、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいます。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因は下記を含みますが、これらに限られるものではありません。

- (1) 日本及び世界経済の一般的な状況
- (2) 当社が事業を行う国における経済、政治、法律面の諸条件の想定外の変化
- (3) 当社の海外における売上に由来する収益の大半に影響を与える様々な輸出リスク
- (4) 為替レートの変動が当社の事業実績に及ぼす影響
- (5) 当社製品が直面する激しい競争による圧力
- (6) 当社の生産活動に用いられる原材料のサプライヤーの供給能力及びその価格の変動
- (7) 外部委託先や社内工程における製造の遅延又は不良の発生
- (8) 電力不足や電力費の上昇が当社の生産活動及び販売活動に及ぼす影響
- (9) 今後の取り組み又は現在進行中の研究開発が期待される成果を生まない事態
- (10) 買収した会社又は取得した資産から成果や事業機会が得られない事態
- (11) 科学技術分野等の優れた人材の確保が困難となる事態
- (12) サイバー攻撃等により当社の情報セキュリティが被害を受ける事態及びその復旧や維持に多額の費用が必要となるリスク
- (13) 当社の企業秘密及び特許を含む知的財産権の保護が不十分である事態
- (14) 当社製品の製造及び販売を続ける上で必要なライセンスにかかる費用
- (15) 環境規制の強化による環境に関わる賠償責任及び遵守義務の負担
- (16) 既存の法規制又は新たな法規制への意図しない抵触
- (17) テロ行為、疾病の発生、国際紛争やその他類似の事態が当社の市場及びサプライチェーンに及ぼす影響
- (18) 地震その他の自然災害によって当社の本社や主要な事業関連施設並びに当社のサプライヤーや顧客が被害を受ける事態
- (19) 売掛債権の信用リスク
- (20) 当社が保有する有価証券やその他の資産の価値の変動及び減損処理
- (21) 当社の有形固定資産、のれん並びに無形資産の減損処理
- (22) 繰延税金資産及び法人税等の不確実性
- (23) 会計基準の変更

上記のリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開又は財政状態は、将来の見通しに明示又は黙示される将来の業績、事業活動、展開又は財政状態と大きく異なる場合があります。当社は、この資料に含まれている将来の見通しについて、その内容を更新し公表する責任を負いません。